

社 会 学

担当教員

服 部 慶 巨 [日本大学講師]

[1 年次] 講義 30 時間

[1 単 位] 計 30 時間

学習目的

世の中は「自分の思い通りにいくものではない!」ということを理解しなければ、社会生活を成り立たせることは出来ない。では、どうすれば良いのか? 本講義は、1 回の授業につき 1 つのトピック (学生にとって身近な話題) を呈示し、客観的に現実を考察する (社会学的想像力を身に付ける) ことを目的としながら進めていきます。

学習目標

日常生活および医療社会での望ましい「人間関係」構築のための基礎知識・技術を身につけるために、「人間」が如何なる存在なのか、どのように「社会」と「人間」はかかわりを持っているのか、主としてこれらの側面について講義します。その際に、自分が「社会」を理解した「人間」となる必要性を認識するための材料を提供することになります。

学習内容

社会学の基礎づくり	ガイダンス (社会学とは何か?)
	仲間意識と状況 (状況) 判断
	社会的動物としての人間
コミュニケーション	概説
	構造と原理
	フィードバック (語彙・構造)
	恋愛における単純接触の効果
	実験演習
Human Being 人間関係の諸相と構造	概説
	地位と役割
	医療における地位 - 役割
	アイドル工学
終講試験	

教科書

服部慶巨著 『補強版ストレス・スパイラル 悩める時代の社会学』 人間の科学社

評価方法

終講試験（70%）、受講態度（10%）、小レポート（20%）で評価する予定。

その他

質問は随時受け付けます。講義の前後でも、またはインターネットでも可能です。

講義内容に関するURL：<http://nihon-u.bewith.ac>

講義内容に関するメールアドレス：hattori.yoshinobu@nihon-u.ac.jp